

2017年 医学部 第2問

2 正四面体 $OABC$ があって、 $\triangle OAB$ の内部に点 D がある。実数 t ($0 < t < 1$) に対して、線分 CD を $t:(1-t)$ に内分する点を P とする。点 Q は $\triangle ABC$ の内部にあり、 $\triangle ABC$ と線分 PQ は直交している。また、点 R は $\triangle OBC$ の内部にあり、 $\triangle OBC$ と線分 PR は直交している。 $\vec{a} = \vec{OA}$, $\vec{b} = \vec{OB}$, $\vec{c} = \vec{OC}$, $\vec{OD} = x\vec{a} + y\vec{b}$ として、以下の問いに答えよ。

- (1) \vec{PQ} と \vec{PR} を $x, y, \vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ で表わせ。
- (2) 四面体 $OABC$ の体積を V とする。四面体 $PABC$ の体積を x, y, t, V で表わせ。
- (3) 2つの四面体 $PABC$, $POBC$ の体積の和が四面体 $POAB$ の体積と等しいとき、 t を x, y で表わせ。